

# 世界はひとつ

(公財) 岐阜県国際交流センター (略称 GIC) 発行  
国際交流・多文化共生情報誌  
GIFU INTERNATIONAL CENTER

2024年7月 159号



© 岐阜県 清流の国ぎふ・ミナモト # 0195

## 岐阜県日本語学習支援センターがオープンしました

国際交流センターでは、外国人県民の生活をサポートするため、日本語の学習や生活に密接した日本の文化・ルール等について学ぶ機会の提供やそのための環境整備の支援を行う「岐阜県日本語学習支援センター」をオープンしました。

6月18日の開所式では、古田知事、吉田理事長からの主催者あいさつ、文部科学省の八木社会教育振興総括官による祝辞の後、新看板の除幕を行いました。

「日本語学習支援センター」では、日本語学習に関する相談対応のほか、オンライン日本語教室、日本語教育人材の育成、市町村や企業などが設置する地域日本語教室への支援等を実施してまいります。



よしたりじちょう  
吉田理事長



ふるたちじ  
古田知事



やぎそうかつかん  
八木総括官

## 岐阜県国際交流員 新任の挨拶

初めまして、中国江西省から参りました殷秀珍と申します。4月から国際交流員として着任しました。

日本は3回目ですが、12年ぶりです。岐阜県は初めてですが、中国江西省とは友好提携35周年の友好関係にありますので、ずっと昔から岐阜県のことを知っていました。自然に恵まれた岐阜県は日本で必ず訪れるべき観光地だと言われていたのですが、実は私の故郷の江西省と岐阜県は似たところが多いのです。江西省も山紫水明なところで、文化的な魅力にあふれています。素晴らしい山々、清らかな川、古い町並み、伝統的な家屋、民俗村、ユネスコの世界遺産に指定されている歴史的な遺跡等がたくさんあります。また、省都である南昌は高層ビルが並んでいる活気ある都市です。江西省は歴史と現代が見事に融合しています。皆さん、ぜひ江西省へお越しください。多様な魅力を存分に味わってください。

この度、国際交流員として国際交流センターで働かせていただくことになり、大変光栄に思います。早くこちらの仕事に慣れて、お役に立ちたいと思います。私の担当業務は中国語の翻訳と通訳、中国語講座、多文化共生サロン等です。岐阜県の皆様と交流できることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 岐阜県国際交流員 退任の挨拶

### ダンタイ クインチャー (ベトナム)



Xin chào! こんにちは! 光陰矢の如し。今から3年前、長く東京に住んでいた私は、関東地方の職場を希望していたため、岐阜県への配属を知ってショックを受けました。しかし、「あなたの出身地のフエ省と岐阜県は友好関係にあるので、ぜひ岐阜県で活躍してほしい」と県の担当者に言われたことから、とにかく両省県のために貢献したいと思い、日本語講座、ベトナム語講座、文化講座、ベトナムと岐阜の高校生交流等に積極的にかかりました。「住めば都」ともいいますが、岐阜の良さを十分に知ることができました。これからも様々な形で岐阜とベトナムとの友好関係に貢献できれば幸いです。

### アリアドネ・モーガン (イギリス)

令和4年4月から当センターで国際交流員として勤めていましたが、今年の7月末に退任することになりました。皆さん、今までお世話になりました。この2年4ヶ月はとても充実していました。

様々なイベントを通して、岐阜県の皆様にお会いできたのでうれしかったです。国際交流事業を通じ、岐阜県民の皆様がイギリスの文化について理解を深めていただくことができ、とても光栄でした。JETプログラムに参加したおかげで、大学時代からの、「日本で働く」という夢が叶いました。心から感謝しています。



### 李 陽 (中国江西省)



令和5年8月上旬に岐阜県国際交流員として着任して以来、多くの方々の支えがあり、様々な体験ができました。「岐阜県・中国江西省友好提携35周年」記念イベントでは、司会を務めることができ、大変光栄でした。また、学校訪問、語学講座等のイベントを通じて、日本側が国際交流と多文化共生における工夫を凝らしていることが分かり、今後の参考になりました。日本滞在中に経験した一つ一つが忘れられない思い出です。国際交流員を退任することになりましたが、ご縁を大切に、今後も皆様と繋がっていたいと思っています。

### クロエ・フェラント (フランス)

岐阜の皆様、こんにちは。フランス出身の国際交流員、クロエです。いよいよ契約期間が7月で満了となりました。3年近くの岐阜での勤務を通して多くを学ばせていただき、大変お世話になりました。国際交流員として様々な経験ができたことに感謝の気持ちを抱き、次のステップに進みたいと思っています。実は、岐阜県の小学校で出会った外国にルーツを持つ子どもたちとの交流をきっかけに、日本語教師になる新しい夢をもちました。退任したら、留学生や外国人労働者のサポートをする仕事をしながら国家資格を目指したいと思っています。これからも多文化共生のために精一杯尽くします。今まで本当にありがとうございました。



### ヘイリー・ワリス (アメリカ)



皆さん、お元気ですか? 正直に言うと、私は別れの挨拶が苦手です。他の話がしたくなりますね。最近見た良かった映画やこれからチャンスがあれば旅行でどこに行きたいかなど、そういう話をしたくなります。人間は別れをちゃんと自覚しながら、さよならを避けてもいいと思います。岐阜県でたくさんの冒険といい出会いがありました。美しい自然と深い歴史がインパクトに残りました。私のことを忘れないでくださいね。私も皆さんのことを忘れません。

# 岐阜県多文化共生推進功労者表彰式を開催しました

県では、多文化共生の一層の推進に貢献され、顕著な功績をあげられた方をたたえるため、「岐阜県多文化共生推進功労者表彰」を行っています。令和5年度は、下記の2名の方に対し、清流の国推進部長から賞状の授与を行いました。

## ○籠橋 一貴氏

(土岐市国際交流協会会長)

土岐市国際交流協会の設立に携わり、市民と在住外国人との異文化交流会を多く開催するなど、多方面で多文化共生の推進に寄与されました。



令和5年度岐阜県多文化共生推進功労者表彰式記念撮影

左から、長沼 清流の国推進部次長、各務氏、籠橋氏、長尾 清流の国推進部長

## ○各務 眞弓氏

(可児市国際交流協会事務局長)

可児市国際交流協会の設立に携わり、多文化共生推進の担い手として、講演会やパネルディスカッション等に多数参加されました。

# 「多文化共生サロン」を開催しました！

国際交流センターでは、異文化理解の促進、多文化共生社会の実現に向けた意識啓発や外国人県民とのコミュニケーション能力向上を目的とした「多文化共生サロン」事業を実施しています。今回は、中国出身の李陽国際交流員を講師に、中国料理や気功法を学びました。

## ★中国料理教室 ～もち米を使ったスイーツ「ルダグン」作り～

開催日 令和6年3月17日(日) 10:00～11:30

「ルダグン」は、もちもちした食感で日本の大福に似た中国で愛されている伝統的スイーツです。参加者は「ルダグン」の名前の由来、中日食文化の違いについて学び、実際に作ったスイーツを試食しました。

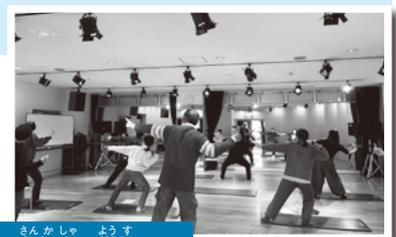


完成品 (ルダグン)

## ★中国の気功法について学ぶ「八段錦」を実施しました

開催日 令和6年3月2日(土) 10:00～11:30

八段錦は、全身の筋肉を色々な方向や角度に伸縮させて血液の循環をよくし、体を丈夫にする健康法として知られています。参加者は、中国気功の歴史、種類等を学び、音楽に合わせて、全員で練習しました。



参加者の様子

## 日本で出産、子育てをされる外国籍の妊産婦さんへ

無料  
FREE

### 日本の母子保健サービスの多くは無料です

日本では、各種健診や教室、訪問のほとんどが無料ですので、積極的に利用しましょう。特にお子さんの成長を確認する乳幼児健診は重要です。欠かさず受診しましょう。一部に有料の事業（妊婦健診、産後ケア事業等）もありますが、居住地自治体から費用負担軽減の補助があります。



無料  
FREE

### 救急車も無料です

お子さんが急に体調が悪くなったときは、119番に電話をして救急車を呼びましょう。救急車は自治体が運営するサービスですから無料です。携帯電話から連絡する場合は、住所を手元に用意して連絡しましょう。



### 子育て世代包括支援センター（保健センター）では治療はしません

子育て世代包括支援センター（保健センター）は、妊娠期から子育て期（お子さんが小学校に入学する前まで）の親子を、切れ目なく支援する自治体の窓口です。ご自身またはお子さんに関することは何でも相談してください。専門職が相談にのるだけでなく、必要なサービスを利用できるようにつないでくれます。一方、出産や予防接種、病気やけがの治療は医療機関で行います。



#### 育てにくさを感じたら

お子さんの成長とともに、うちの子はじっとしている時がなく落ち着きがない、ひとつのことに夢中になると周囲が見えなくなる、よその子は聞き訳がいいのにどうして…と思うことがあるかもしれません。そんな時は子育て世代包括支援センター（保健センター）の保健師さんや、かかりつけの小児科医等に相談しましょう。健診で発達が他のお子さんとは違うと言われることがあるかもしれませんが、必要な支援を受けながらその子の個性として捉え、得意な部分を伸ばすよう関わりましょう。

#### 暴力は×です

出産前後は、ホルモンのバランスが急激に変化し、また出産後は、授乳やおむつ替えに2~3時間おきに起こされ心身ともに疲れが溜まり、それがストレスとなり、お子さんを叩いてしまうことがあるかもしれません。パートナーも同様に、仕事のストレスに加え赤ちゃんの泣き声に眠れず、怒鳴ったり叩いてしまうことがあるかもしれません。

しかし、どんな理由であっても、叩いたり蹴ったりするのは厳禁です！もしイライラが溜まったら、お子さんの安全を確認した後、一旦お子さんから離れて気分転換をする、または、子育て世代包括支援センター（保健センター）に電話をして、気持ちを話してみましょう。



#### ひとりで抱え込まないで

お子さんが小さいうちは外に出ることもままならず、不安なことや悩みをひとりで抱え込んでしまいがちです。ましてや母国語を使える人がパートナーだけの方は、孤立してしまうかもしれません。

子育ての不安や悩みは子育て世代包括支援センター（保健センター）へ、母国語で話せる知り合いがほしい、母国語の情報を知りたい時は、まずはスマートフォンかPCで各都道府県の国際交流協会や大使館のサイトを見てみましょう。コミュニティの紹介やホットする情報があるかもしれません。



企画・制作 公益社団法人 母子保健推進会議

Close up!

県内で活躍する  
団体紹介

# 岐阜県ポーランド交流協会 (Gifu Prefecture Polish Exchange Association)

古田肇岐阜県知事、野島征夫岐阜県議会議長、小坂高峰恵那市長を顧問とし、令和6年2月27日に岐阜県ポーランド交流協会が発足、会長は阿部伸一郎恵那市観光協会会長、副会長は田代久美子恵那市国際交流協会会長が就任しました。

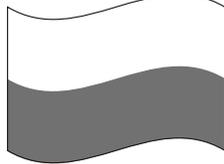
協会の設立式典には、パヴェウ・ミレフスキ駐日ポーランド共和国大使、古屋圭司衆議院議員、柘植芳文外務副大臣をご来賓に迎え、駐日ポーランド共和国大使館で執り行われました。交流の契機となったのは、恵那市が、「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」に出場したポーランドカヌーチームの事前キャンプ地となったこと。その後、ロシアのウクライナ侵攻が始まると、ポーランドのウクライナ避難民に対する募金活動を行い、多額の寄附を届けることができました。特に恵那北中学校生徒の募金活動に対しては、大使自らが卒業式に参加、生徒たちへお礼の言葉を述べ伝えました。令和5年8月にはポーランド共和国のシロンスク県と岐阜県が友好協力の覚書を締結、協会発足後の3月28日には「日本美術技術博物館マンガ」(ポーランド共和国クラクフ市)と「中山道広重美術館」(恵那市)が、友好協力協定を結びました。協定締結の際はカタジナ・ノヴァク館長他マンガ館職員5名とウルシュラ・オスミツカポーランド広報文化センター所長などが恵那市を訪れ、交流を深めました。今後もポーランド共和国との交流の発展を目的に事業を推進していきます。



(2021年7月)ポーランド・カヌーチーム東京五輪の公開練習。子供たちは手作りの旗で応援した。



(2024年2月)左から、設立式典ご来賓駐日ポーランド共和国大使のパヴェウ・ミレフスキ様(Pawel·Milewski)から岐阜県ポーランド交流協会阿部会長、田代副会長へ花束の贈呈



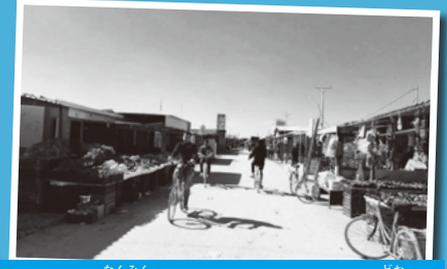
## JICA岐阜県デスクからのお知らせ

### JICA海外協力隊が見た世界～思い出の一枚の写真～



名前: 本迫 武  
出身地: 奈良県五條市  
派遣期間: 2017年7月～2019年7月  
派遣国: ヨルダン・ハシミテ王国  
活動内容: ザアタリ難民キャンプ  
職種: 青少年活動

中東に位置する歴史豊かな国、ヨルダン。その北部にはシリア人難民キャンプである、ザアタリ難民キャンプがあります。グーグルマップでザアタリ難民キャンプと調べると荒野の中にポツンと厳重な壁に囲まれた場所が出てきます。そこにはシリアでの内戦が原因で行き場を失ったシリア人約8万人が今もなお暮らしています。ザアタリ難民キャンプのように、世界中に存在する多くの難民キャンプは労働や移動の自由は制限されているのが現状です。その結果、キャンプ内では人が尊厳と自立を失い、心身ともに疲弊し、病気の発症や暴力件数の増加等の負の連鎖が起こっています。それを解決するために、



ザアタリ難民キャンプ シャンゼリゼ通り

それを解決するために、現段階では「労働」を通じた難民の自立支援を実施していく必要があるというのが国際社会の認識です。しかし、ザアタリ難民キャンプではその認識を実践する前から、難民自身の手によって非公式の経済活動が存在していました。写真はザアタリ難民キャンプ内にある商店街、通称シャンゼリゼ通りです。ここでは生活に必要なものすべてが手に入ります。食料や衣類はもちろん、レストランや携帯電話店、中には結婚式用のドレスの貸し出しを行っている店もあります。これらの物資はもちろん国連等からの支援物資ではなく、難民が工夫を凝らして店舗を構え、難民キャンプの外からあらゆる手を駆使し物資を運んでいるのです。これは労働や移動の制限がある中では悪い行為に部類されます。しかしながら、人が人として生きていくために「労働」を通じた尊厳と自立の回復は一つの解決策であると、難民自身が表している、私にはそう見えて仕方ありません。難民支援の究極の目的は難民を通常の状態に戻すことです。難民にも我々と同じように学び、働き、貯蓄し、資産を持ち、子を養い、団らんし、娯楽を楽しむ時間がありました。その状態に戻すために「労働」の権利はなくてはならないものと私は考えます。

JICA海外協力隊や開発教育・国際理解教育・SDGs、その他国際協力に関して、お気軽にお問い合わせください  
JICA岐阜県デスク  
岐阜県国際協力推進員  
本迫 武  
TEL: 058-263-8069  
E-mail: jicadpd-desk-gifuken@jica.go.jp

他団体からのお知らせ

ぎふ日・仏・伯亭

(ブラジル式BBQ&日仏落語交流でパリ祭を祝おう!)

7月14日はフランス革命記念日です。自由・平等・博愛のもと、シシル・コピーニ氏(フランス人落語家)と全国に住むブラジル人を岐阜に招き、食・落語・サンバで岐阜人との交流を通して、笑いの中で融和世界を体感しませんか。

**と き** 2024年7月14日 16:00~20:30 シュラスコBBQ  
18:30~19:30 日仏落語口演

**と ころ** 円徳寺(岐阜市神田町6丁目24)

**共 催** 岐阜日仏協会・岐阜日伯協会

**対 象** どなたでも参加可能

**定 員** 150名(落語)

**参加費** 落語観覧 一般当日券 2,000円 (日仏・伯会員・前売り1,500円)

シュラスコパーティ 2,500円(小学生1,500円)

**問い合わせ先** 日仏落語口演申し込み:岐阜日仏協会 住所 岐阜市端詰町12番地

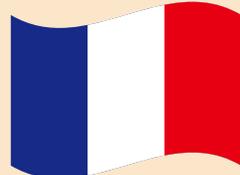
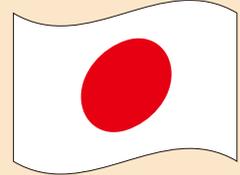
TEL/FAX 058-235-7253、090-3850-9478(飯塚)

E-mail i-grec@mub.biglobe.ne.jp

シュラスコBBQ申し込み:岐阜日伯協会

TEL 058-263-4315、FAX 058-263-4357

E-mail kumada@earth-p.com



ひ ふ か  
**いちき皮膚科**

診療時間  
月・火・木・金・土: 9:00~12:00  
月・火・木・金: 15:30~18:30  
休診日  
土曜午後、水曜、日曜、祝日

〒502-0913  
岐阜市東島3-9-13  
☎ 058-231-1237

第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭  
「清流の国ぎふ」文化祭2024  
ともに・つなぐ・みらいへ ~清流文化の創造~  
2024年10月14日(月・祝)~11月24日(日)

第48回全国高等学校総合文化祭  
清流の国ぎふ総文2024  
令和6年7月31日(土)~8月5日(日) 6日間

ぎ総文実承認第37号 清文祭実承認第121号

発行・編集 公益財団法人岐阜県国際交流センター (略称GIC)

〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜中日ビル2階  
電話 058-214-7700 FAX 058-263-8067  
E-mail gic@gic.or.jp URL https://www.gic.or.jp

開館時間 9:30~18:00(日~金曜日)  
休館 土曜日、祝日、年末年始

対応可能言語 英語、中国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語 ほか

発行日 令和6年7月1日発行(年3回発行 7月、11月、2月)